

## 総務政策委員協議会記録

開 会 年 月 日	令和 6 年 7 月 1 日
開 会 時 刻	午前 10 時 24 分
閉 会 時 刻	午前 10 時 36 分
出席委員名	◎辻 孝記    ○川口 浩    久保 真    鈴木豊司
	岡田善行    西山則夫    浜口和久
	藤原清史 議長
欠席委員名	なし
署 名 者	—
担 当 書 記	中谷圭佑
協 議 案 件	1 令和 7 年度職員採用について《報告案件》
説 明 員	総務部長、総務部参事、その他関係参与

## **協議経過**

辻委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、直ちに議事に入り、報告案件として「令和7年度職員採用について」の報告を当局から受け、聞き置くこととし、協議会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開会 午前10時24分

### ◎辻孝記委員長

ただいまから総務政策委員協議会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立しております。

本日御協議願います案件は、報告案件として「令和7年度職員採用について」であります。

議事の進め方につきましては委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

### ◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

## **【令和7年度職員採用について】**

### ◎辻孝記委員長

それでは、「令和7年度職員採用について」当局から報告をお願いします。

総務部長。

### ●西山総務部長

本日はお忙しい中、総務政策委員会に引き続きまして総務政策委員協議会をお開きいただき、誠にありがとうございます。

本日お願いする案件でございますけれども、ただいま委員長から御案内がございましたとおり、報告案件として、「令和7年度職員採用について」でございます。詳細につきましては担当から御説明申し上げますので、よろしくお願いたします。

### ◎辻孝記委員長

総務部参事。

### ●世古口総務部参事

それでは、「令和7年度職員採用について」御説明申し上げます。配付資料を御覧ください。始めに現在実施中であります前期試験についてでございますが、資料下段を御覧ください。既に資料提供により、御報告させていただいておりますが、参考として募集職種及び募集人数等を記載させていただいております。

本日は後期試験について御説明申し上げます。(1)の募集職種及び募集人数でございますが、事務職が7人程度、事務職の図書館司書が1人程度、事務職の障がい者対象が1人程度、土木技術職が1人程度、建築技術職が1人程度、技能労務職につきましては業務員が1人程度、調理士が1人程度、同じく調理士の就職氷河期世代を対象とした採用が1人程度、水道が2人程度、消防職が6人程度の採用を予定しております。なお消防職の6人程度のうち1人は、救急救命士を採用したいと考えております。計22人程度の募集を予定しており、前期と合わせまして合計49人程度の採用となる予定でございます。なお令和6年度の退職予定者数につきましては、計31人を見込んでおります。(2)の第1次試験実施日でございますが、9月22日を予定しております。(3)の募集期間につきましては、8月1日から8月28日までとなります。受験資格のうち年齢要件につきましては、①の事務職、技能労務職の業務員及び水道は、例年と同様に34歳まで、②の事務職の図書館司書は23歳から45歳まで、③の事務職の障がい者対象、土木技術職、建築技術職、技能労務職の調理士は39歳まで、④の調理士の就職氷河期世代対象は40歳から54歳までです。⑤の消防職は、例年と同様に29歳までと考えております。

以上、「令和7年度職員採用について」御説明させていただきました。何とぞよろしくお願い申し上げます。

◎辻孝記委員長

本件は報告案件でございますが、特に御発言がありましたらお願いします。  
西山委員。

○西山則夫委員

ちょっとお尋ねをさせていただきます。前期後期に分けて、3年ぐらいたつんですかね、経過してるんですが、ちょっと今まであんまり気がつかなかったことだけ、聞かせてください。

今回、後期はこの程度でやっていきたいということですが、前期で事務職10人程度、以下作業療法士までで27人程度とあったんですが、これに対する応募状況がどうであったのか、試験が6月16日に終了しますので、それは採用とかじゃなしに何人ぐらい応募されたのかというのをまず聞かせていただきたい。

◎辻孝記委員長

総務部参事。

●世古口総務部参事

6職種27人程度に対して、96名の募集申込みがございました。以上です。

◎辻孝記委員長

西山委員。

○西山則夫委員

大変細かいことを申し上げて失礼なのですが、職種別に少し分かっておれば、報告願えますか。

◎辻孝記委員長

総務部参事。

●世古口総務部参事

失礼いたしました。事務職 10 人程度に対しまして 67 人、事務職の障がい者対象 1 人程度に対して 5 人、土木技術職 1 人程度に対して 2 人、保健師 3 人程度に対し 4 人、保育士 11 人程度に対して 17 人、作業療法士 1 人程度に対し 1 人でございます。以上でございます。

◎辻孝記委員長

西山委員。

○西山則夫委員

ありがとうございます。前期試験の応募状況を見て、今までと少し変わってきているとか、変化が出てきているとか、例年どおりと一緒な状況かなという、そういう感想はどうでしょうかね。ちょっとお聞かせください。

◎辻孝記委員長

総務部参事。

●世古口総務部参事

昨年度と比べまして、採用の申込者はかなり減っております。といたしますのも、今年度は県庁ですとか、あるいは他市の試験日に合わせて実施しております。昨年度はですね伊勢市独自といたしますかそういったものを加味せずに、募集をしたところですね、多くの方に申込みいただきましたけれども、最終辞退者がたくさんみえたということで、今年は、三重県庁あるいは他市の日程と合わせまして、かぶせて試験を実施したことによって申込者数の減少というのが大幅に起こっております。以上でございます。

◎辻孝記委員長

西山委員。

○西山則夫委員

日を設定する場合、これからもそういう日で設定していくのか、いやいや少し弾力的に運用していくのかというのは、今の時点でまだ固まりつつはないと思うんですが、傾向として、やっぱり同じ日にやっていくと応募が少なくなっていくことが少し危惧されるわけなんですけども、そこら辺どう他市との調整、県の調整というのは難しい、そこら辺どう

いうそれぞれお考えがあるんですかね、ちょっとお聞かせください。

◎辻孝記委員長  
総務部参事。

●世古口総務部参事

確かに委員仰せのとおりですね、他の市町あるいは県と重なると、お申込みされる人数はかなり減ってくると思います。ただ、あくまでもこれが決定したわけではなくてですね、今後の傾向を見て、当然試験日は設定していくんですけども、ただ前期後期と分けて試験日を設定しておりますので、万が一その残念な結果になった方がですね、今度伊勢市の後期を受験される可能性もありますので、そういったところは他市の状況を見ながら、試験日については設定したいと考えております。以上です。

◎辻孝記委員長  
西山委員。

○西山則夫委員

ありがとうございます。いろいろ世の中の人材育成やら就職の関係で、厳しい状況が各自治体も含めてですね、他の企業も含めて続いているように思っておるんですが、これからのことを考えてね、きちっと、市のほうで採用計画を進めていくことをまずお願いをしておきたいと思っております。

それでちょっとつかぬ事をお聞きするんですが、ここ何年かでも結構なんですが、採用されて、少ない年数の間に離職をされた方というのは、離職をされた方というのは言い方おかしいんですが、離職する人というのがあったんでしょうかね。10年20年以前は別にして、ここ数年で結構なんですが、若いうちに採用されて、もったいないと思うんですよね。それですぐ離職をされてという傾向は、あったんですか。そこら辺少しお聞かせください。

◎辻孝記委員長  
総務部参事。

●世古口総務部参事

はい、確かに採用されて間もなく退職される方はいらっしゃいます。僅かですけども。3年以内に離職された方、平成30年度から令和3年度までに採用された方が138名ですけども、そのうち3年以内に辞められた方が約8%ございます。以上でございます。

◎辻孝記委員長  
西山委員。

○西山則夫委員

その8%がいいのかどうかは別にしましても、大変もったいない話で、人材育成、人材を確保できなかったということでは、採用試験では確保したんですけど、それ以降に短い年数で離職をされていくということに対しては、少しもったいないような気がしますんですが、これはそれぞれ事情があって辞職をされる、役所を辞められるということについてはあると思うんですが、言える範囲で結構なんで、離職をされたときに対応しますよね、やっぱりもうちょっと頑張っておってくれ、大事な人なんや、ということをお願いしつつも、相手方は、いやいやもうこんなところには入れない、と言って。いろいろあると思うんですけど、そこら辺の離職の少し原因たるものが見つかんでおれば、少し言える範囲で結構ですので御報告ください。

◎辻孝記委員長

総務部参事。

●世古口総務部参事

辞められるときにですね我々も理由を聞き取りさせていただきますけども、その中の主なものが例えば転職、あと結婚を機に県外へ転出、これが主でございます。中には、少数ですけども、職場での人間関係、そういった方もいらっしゃいます。以上でございます。

◎辻孝記委員長

西山委員。

○西山則夫委員

ありがとうございます。それ以上余り聞くと、いろいろなことがありますので。

例えばですね、伊勢市から他の市へ試験を受け直して行くという例はありますでしょうか。あんまり聞きませんか。

◎辻孝記委員長

総務部参事。

●世古口総務部参事

少数ですけどもあると聞いております。

◎辻孝記委員長

西山委員。

○西山則夫委員

またそのことについては、議論する場所があると思うんですけども、やっぱり比較して、他の市と伊勢市が劣っているということは、劣っているというか、何か条件が悪いんかということになりますと、いろいろこの議論の中身に入ってくると思うんですが、これはま

た別の機会ということで、ぜひとも、そういった離職者が出ないようなやっぱり職場、雰囲気づくり方をきちっとしていただくようにしていただきたいな、条件が違うんで申し訳ないんですけど、そういうことで申し上げておきたいと思います。以上です。

◎辻孝記委員長

他に御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

他に御発言もないようでありますので、本件についてはこの程度で終わります。

以上で本日御協議願います案件は終わりましたので、これをもちまして総務政策委員協議会を閉会いたします。

閉会 午前 10 時 36 分